

# 市町村重視と情報発信

～ 栃木県における分権改革～



栃木県知事 福田 富一

# 本日のテーマ

---

- 1 “とちぎ”の紹介
- 2 市町村重視～市町村への積極的な権限移譲
- 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進
- 4 むすび～真の分権型社会の実現に向けて

# 1 “とちぎ”の紹介



## とちぎは首都圏の“食のオアシス”

### 首都圏の食料供給基地

- ・農業産出額全国8位(H24)

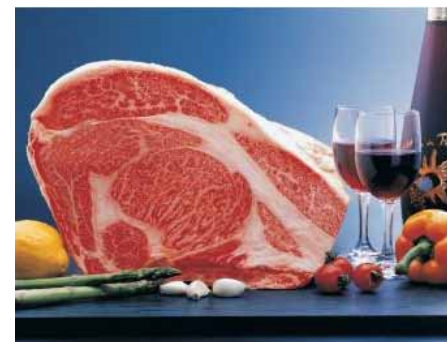
### “いちご王国”とちぎ

- ・45年連続収穫量日本一、新品種「スカイベリー」



### 匠の味 “とちぎ和牛”

- ・品評会で日本一



# 1 “とちぎ”の紹介

2

## とちぎが生む“多様な工業製品”

“ものづくり県”とちぎ

- ・ 製造品出荷額全国15位 (H24)

「MADE IN とちぎ」

- ・ 自動車、航空機、医療機器

優れた伝統の技

- ・ 益子焼、結城紬



# 1 “とちぎ”の紹介



## とちぎが誇る“優れた歴史・文化”

世界文化遺産  
「日光の社寺」



日本最古の学校  
「足利学校」



## 2 市町村重視～市町村への積極的な権限移譲

「**新とちぎ元気プラン**」(平成23～27年度)  
「**安心**」「**成長**」「**環境**」をともにつくる **元気度 日本一 栃木県**

市町村重視の県政の推進

・市町村 = 地域における総合行政の担い手

市町村への権限移譲の推進

県は広域自治体として市町村を支援

## 2 市町村重視～市町村への積極的な権限移譲

### 栃木県権限移譲基本方針

(平成18年5月策定 平成23年5月改定)

#### 基本原則

- ・市町村が**自らの判断**により移譲項目を**選択**  
パッケージ方式(H18～)から**手挙げ**方式(H23～)へ
- ・県と市町村**相互の合意**の下、**計画的**に移譲

#### 円滑な移譲のための体制づくり

- ・人事交流、財源措置、事務処理マニュアル作成

## 2 市町村重視～市町村への積極的な権限移譲

### 権限移譲の成果

#### 権限移譲の実績

119法令 1,993項目(平成26年4月現在)

【例】 ・パスポートの申請受理・交付

・違反屋外広告物(はり紙)の除却

・開発行為の許可

・特定非営利活動法人の設立認証等





## 2 市町村重視～市町村への積極的な権限移譲

### 権限移譲の成果(パスポートの申請受理・交付)

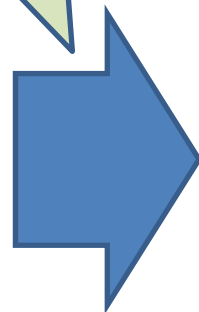
#### 移譲前

申請から交付

まで **10** 日

戸籍謄本を市町へ  
取りに行き、県へ  
申請

平成22年  
10月～



#### 移譲後

申請から交付

まで **6** 日

市町へ申請  
ワンストップ  
で手続可能



### 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進

改革成果を県民に実感してもらうために

分権改革推進のためには、その意義や取組に関する**県民理解が不可欠**

積極的な情報発信

**県民向けパンフレットの発行**

(県内大型ショッピングセンター等で配布)

**「地方分権・地方自治フォーラム」の開催**

(平成21年度～、県内市町を巡回)

# 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進

## 県民向けパンフレットの発行



# 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進

## 「地方分権・地方自治フォーラム」の開催

### プログラム

- 1 開会 (13:30)
- 2 あいさつ
- 3 第1部 基調講演 (13:35～)  
テーマ「日本の課題～地域の力を引き出すために」  
講師 白鷲大学教授・東北福祉大学特任教授 福岡 政行 氏

#### 本日の講師紹介



1945年9月9日 東京都葛飾区生まれ

【学歴・職歴】  
1968年 早稲田大学 政治経済学部 卒業  
1973年 早稲田大学 大学院 政治学研究科博士課程修了  
1973年 明治学院大学 法学部 非常勤講師  
1976年 駒澤大学 法学部 専任講師  
1980年 駒澤大学 法学部 助教授  
1992年 白鷲大学 法学部 教授 (政治学)  
2002年 立命館大学 客員教授  
2003年 東北福祉大学 客員教授  
2011年 東北福祉大学 特任教授  
現在 白鷲大学教授・東北福祉大学特任教授

【主な著書】  
・まちづくりのサバイバル術 学研書房 (H16.4)  
・シチズン・リテラシー (共編) 教育出版 (H17.4)  
・いま、日本にある危機 東洋書房 (H18.5)  
・政経真実 ～大選立か政権交代か～ 角川学芸出版 (H20.12)  
・公務員が学ぶ～不安時代の公務員あり方～ 角川書店 (H22.1)  
・変わる！政治のしくみ 小学 研究社 (H22.3)  
・野党を解明読 角川書店 (H23.12)  
・大選直前で日本は変わる！? 双葉社 (H24.5)

福岡政行カンファレンスボード  
<http://www.fukuoka-masayuki.com/>

— 休憩 —

- 4 第2部 パネルディスカッション (14:45～)  
テーマ「地方から日本を元気に！」  
パネリスト 福岡 政行 氏 (白鷲大学教授・東北福祉大学特任教授)  
福田 富一 栃木県知事  
斎藤 文夫 日光市長  
司会 工藤 敬子 氏 (フリーアナウンサー)
- 5 質疑
- 6 閉会 (16:30)



### 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進

#### 「地方分権・地方自治フォーラム」参加者の声

- ・フォーラムに参加して分権改革の意義について知ることができた。
- ・分権改革は、生活にも直結していること、他人事ではなく、市民一人ひとりに関係していることを実感した。
- ・フォーラムの参加者がさらに増えれば、分権改革に対する県民の意識も高まっていく。

(参加者アンケート調査から)

# 3 情報発信～様々な機会を捉え県民理解を促進

## 県ホームページを活用した情報発信

いいひと いいこと つぎつぎとちぎ 携帯サイト Foreign Language 文字サイズ・色合いの変更

栃木県 TOCHIGI PREFECTURE

サイト内検索 Google™ カスタム検索 検索 サイトマップ

このサイトの使い方 組織から探す テーマから探す

ホーム くらし・環境 福祉・医療 教育・文化 社会基盤 産業・しごと 県政情報

ホーム > 県政情報 > 県政運営 > 地方分権 > 地方分権

更新日: 2014年6月2日

### 地方分権

- 地方分権
- 地方分権改革【市町村担当者向けページ】
- 地域主権改革一括法等に係る条例制定について

現在のページに関連する情報

- よくある質問と回答
- ご注意ください
- お知らせします
- 募集しています
- イベントを開催します
- 試験を実施します
- 講座を開講します
- 計画・構想

### 新着情報・トピックス

- 平成26年5月28日に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第4次一括法)」が成立しました。(本文は「[地方分権改革の動向](#)」から御覧下さい。)  
【最終更新:平成26年5月28日】
- 平成26年2月15日(土)に開催を予定しておりました「平成25年度地方分権・地方自治フォーラム」は、悪天候のため中止いたしました。【最終更新:平成26年2月15日】
- 平成25年12月20日に「事務・権限の移譲等に関する見直し方針について」が閣議決定されました。(本文は「[地方分権改革の動向](#)」から御覧下さい。)  
【最終更新:平成25年12月20日】
- 平成25年6月14日に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第3次一括法)」が公布されました。(本文は「[地方分権改革の動向](#)」から御覧下さい。)  
【最終更新:平成25年6月14日】
- 平成25年3月9日(土)に「平成24年度地方分権・地方自治フォーラム」を開催いたしました。詳細は、[こちらから](#)【最終更新:平成25年4月18日】

### 過去の新着情報・トピックス

### 本県の取り組み

- 栃木県における地方分権改革推進の基本的な考え方【最終更新:平成20年6月20日】

アドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/pref/gyoukaku/bunken/1212638095046.html>

## 4 むすび～真の分権型社会の実現に向けて

### 地方分権改革は未だ「道半ば」

分権改革 = 真に自立した地方をつくるための改革

- ・ 地方でできることは地方へ
- ・ 住民に身近なところ (= 市町村) に権限移譲
- 地方の覚悟が必要
- ・ 首長・・・住民サービスをいかに維持していくか  
住民に対する説明責任
- ・ 住民・・・自らの自治体はどうあるべきか  
行政との協働

ご清聴ありがとうございました。

